



なは社協だより 6

コミュニティ ソーシャル ワーカー

まちづくりの
相談役

CSW



那覇市では4行政地区に5名のCSWがいます。
地域で困っている人を見かけたときや、地域の
為になにかやってみたいと思った際は、お気軽に
お声かけください！
(詳細はp 2～3をご覧ください)

もくじ

あなたのまちの相談役 CSW …… 1	こどもの居場所 1か所開所 …… 5	会員募集 …… 7
特集 CSWの活動紹介 …… 2・3	ホテルスタッフに福祉講話 …… 6	養成講座 受講者募集 …… 8
ふれデイ アラカルト …… 4	子ども支援チャリティライブ	寄附御芳名/寄贈一覧/Vbox



まちづくりの 相談役

CSW

コミュニティソーシャルワーカーは、生活する上で福祉的な課題を抱えている方の相談に応じ、課題解決に向けて一緒に考えていく【個別支援】と、地域の皆さんが住み慣れたまちで安心して暮らせるよう、助け合い・支え合いの仕組みやネットワークづくりを進める【地域支援】を一体的に取り組み、よりよい地域づくりのサポートを行っています！

那覇市社会福祉協議会 TEL098-857-7766

事務所を飛び出して
ご相談を
お伺いしています



困りごとの相談

本人の気持ちに寄り添いながら話をお伺いし、困りごとを1つ1つ整理しながら、必要な支援へ繋いでいきます。



高澤 祐樹
たかざわ ゆうき

民生委員・児童委員との連携

地域の身近な相談役である民生委員・児童委員と連携を取り、個別相談の対応や、地域のつながりを深められるような仕組みづくりを一緒に考えています。



民生委員、児童委員のみなさんは、日ごろから地域の身近な相談役として活動されています！



大嶺 莉音
おおみね りおん

個別課題を
地域活動につなげる

地域から新たな個別課題を
キャッチする

個別支援

一体的な支援

地域支援



ボランティアとの連携

那覇市ボランティア・市民活動センターと必要に応じて協働し、地域のボランティアさんや団体とマッチングして、一緒に支援を行っています。



関係機関との連携

行政や地域包括支援センター、医療・教育機関等の様々なネットワークを構築し、皆さんと連携して個別相談の対応や地域づくりを行っています。



地域見守り隊の支援

住み慣れたまちで安心して暮らせる地域づくりを進めるために、地域住民同士が顔見知りになり、ゆるやかな見守りが生まれるような仕組みづくりのお手伝いをしています。

ふれあい・いきいき サロンのサポート



市内82カ所！各サロンで
色々なイベントを企画さ
れて楽しんでいます！



崎原 優維
さきはら ゆい

サロンは、子どもから高齢者まで幅広い年齢層が交流できる地域の居場所です。各サロンが継続して活動ができるようなお手伝いや、活動にご興味がある地域の方をつないだりしています♪



緊急医療情報キットの 設置推進

「緊急医療情報キット」は緊急時に円滑な搬送をするために、救急隊へ持病や緊急連絡先等を伝えるツールです。健康上の不安を抱える高齢者や、障がいのある方の安心・安全を守る仕組みとして設置を推進しています。



なはみまもりフォーラムの開催



2025年のフォーラム
参加者は150名を超
えました！

「みまもり」をテーマに地域住民一人一人が気にかけてあう地域づくりについてみんなで考える場です。安心して暮らせるような地域づくりを進めていくために、年に1回企画しています。ご興味のある方はどなたでもご参加できます！

國場 優美
こくば ゆうみ

地域見守り隊交流会



那覇市全域の地域見守り隊が集まって、交流を楽しみながら情報交換を行っています♪

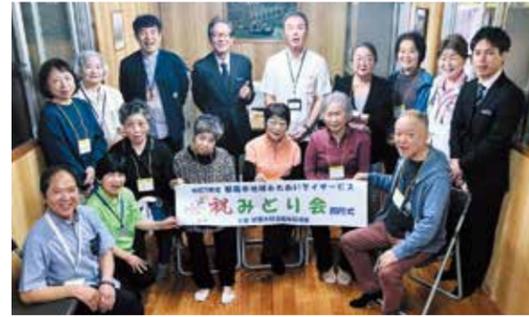
地域見守り隊や、その他活動に関わる方々をお呼びし、活動の現状や工夫していること等を共有しながら情報交換を行う場です。普段関わる機会の少ない地域の見守り隊同士との交流を深め、活動のさらなる活性化につなげています。



玉城 愛梨
たましる あいり

!!祝 ふれデイ「みどり会」開所です!!

那覇市松尾のマンション1Fで、143カ所目となる地域ふれあいデイサービス「みどり会」が開所しました。マンションの管理組合の千葉理事長から「住民の高齢化が進んでいる。コロナ以前はみんなで忘年会や新年会、バス遠足を企画し交流してきたが、コロナ以降は住民同士の交流の機会が減ってしまった。集会所を活用して何かできないか」とご相談を受けたことがきっかけです。その後、理事会での承認を得て住民向けのデモンストレーションを行い、4月9日に活動がスタートしました。



お近くにお住まいの皆様、ぜひ足をお運びください！
那覇市社協では、様々な形で地域づくりを応援いたします。

看護師・健康づくり支援員の連絡会で「スキルアップ講習」を行いました

市社協から派遣し、ふれデイを支えている大切なボランティア、看護師・健康づくり支援員は、日頃からスキルアップに努めています。4月の連絡会では那覇西消防署小禄南出張所から4名の講師をお招きし、AEDの使い方を再確認しました。「強く・早く・絶え間なく」というキャッチフレーズのもと心臓マッサージ模擬体験もを行い、参加者からは「日頃から緊急時の流れを意識したい」「AEDの設置場所や、現在地の伝え方を知れて良かった」といった声が聞かれました。沖縄では、二十四節気でスーマンボースー(小満芒種)とよばれる時期から湿度・気温が急上昇し、熱中症も増えてきます。いざ!という時に迷わずAEDを使えるよう、これからも学習の機会を提供します。



「天久あしびな一会」でプチ勉強会を開きました

那覇市地域ふれあいデイサービス『天久あしびな一会』は海拔35m程の閑静な住宅街で実施しています。津波浸水予測によると直接的な被害は想定されていないエリアですが、「万が一の備えについて確認してみたい!」とのこと。そこで、地域を担当しているコミュニティーソーシャルワーカーと一緒に勉強会を行いました。

「お隣同士での助け合いや、平時の備えも重要」という内容を聞き、ふれデイの活動自体が備えになっていることを再認識できました。防災クイズでは「知らなかった~!!」という声もあり、いつものゆんたく会とは一味違う楽しいひと時になっていました。



(担当:上原かおり)

新しい仲間ができました! こどもの居場所グラッチェ

なは繁多川公民館で開催しているこどもの居場所ネットワークの新メンバー「グラッチェ」を紹介します!

「グラッチェ」では主に食事提供を行っており、4/5(土)のメニューは地元豆腐店から寄贈されたゆし豆腐をのせた沖縄そばとジュシーでした。公民館内にある図書館の職員が子どもたちに「2階で子ども食堂しているよ! 食べてきたら?」と声をかける場面も。公民館は地域コミュニティの場となっていて、この日も子どもたちだけでなく、地域の方々も一緒に和気あいあいと美味しく食べていました。

代表の平良さんは包括支援センターで働きながら、真和志第六民生委員児童委員の活動もされています。「元々、平日は繁多川公民館が毎日こどもの居場所を運営している。地域の方から土日も子ども食堂があればいいのね、という声があり、自治会や民児協、地域ボランティアさんの協力もあって、毎月第1土曜日に開催することになりました」と立上げのきっかけを語ってくれました。(担当:松長)



グラッチェ
那覇市繁多川4-1-38 繁多川公民館2階調理室
開催日時:毎月第1土曜日15:00~18:00

「こどもの居場所」の頼れる補助金

本会がサポートする「こどもの居場所」は、子どもたちへの食事支援や学習支援、遊びの場の提供など、それぞれの地域で様々な活動を行っており、その活動を支える柱の一つに、公的な助成金や補助金、企業からの寄附金があります。

子ども食堂の存在が年々知られるようになり、助成金も増えてきました。なかでも、那覇市からの補助金は市内で活動する居場所にとっていちばん身近なものであり、本会でも申請をサポートしています。「ボランティア団体等が実施するこどもの居場所運営支援事業補助金」という「なはこどもの居場所ネットワーク」の加入団体を対象にした居場所を応援する資金です。

「食材費が高んでいるので、助成金は貴重な財源です」「交付される時期が以前より数カ月早くなって、たいへん助かります」「物価高騰を受けて算定基準が上がったのはありがたいですね」などの声が聞かれ、変化する社会状況にも対応しています。

令和7年度は、ネットワーク参加39の居場所に対し、市から総額17,676,000円の補助が決まり、見守りの大きな支えになっています。(担当:外間)

●直近3年間のこどもの居場所補助金推移

年度	補助居場所件数	交付決定額
R5	28	7,077,000円
R6	24	9,480,000円
R7	39	17,676,000円



広告

医療保険療養費支給申請ができます

ご自宅や介護施設まで出張施術します

沖縄本島全域、および宮古島、伊良部島、石垣島、八重山諸島、久米島、伊江島で訪問治療します。

治療内容 はり、お灸、マッサージ

琉球治療院 詳しくはwebを後期 検索 お気軽にお問い合わせください 【営業時間 9:00~18:00】 ☎ 0120-680-006

ホテルグレイスリー那覇で車いすユーザーによる福祉講話

ホテル側から「スタッフ向けのノーマライゼーション研修と、新しく整備したユニバーサルルームの検証を車いすユーザーさんをお願いしたい」と相談があり、本会でピアサポーター(当事者相談員)として活躍されている迎里さんと本会職員と一緒に福祉講話を行いました。

「障がいのある方にどこまで踏み込んで質問していいの」「こういうときはどのような対応がベストなのか」など多くの質問が寄せられました。

今回の福祉講話を通して、スタッフの皆さんがより安心して対応できるようになり、どのような障がいのある方でも安心して旅を楽しめる、ユニバーサルな宿泊環境の整備が一層進むことを期待しています。(担当:青木)



ロビーのトイレにて検証の様子



講話の様子

チャリティライブ「LINK」子ども支援に103,000円寄付

第2回子どものためのチャリティライブ「LINK～私たちにできることを～」(主催・同実行員会)が5月16日に、久米のライブハウスTopNoteで開かれました。県内外で活躍するアーティスト4組のほか、那覇市社協の役職員らでつくる「Happy Welfare Band」がステージを盛り上げ、最後は「つながること」などの大切さをかいたLINKのテーマソングを会場全員で歌い、幕を閉じました。19日には、売り上げから103,000円を那覇市社協に子どもたちの支援として寄付いただきました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。(担当:浦崎)



LINKテーマソングを歌う出演者たち



宮瀬カイト



平義隆



Dahlia



石川真也



Happy Welfare Band

那覇市社協 会員募集!

那覇市社会福祉協議会は、地域に住む皆さんが笑顔で暮らせるまちづくりを目指して、行政や自治会、様々な企業福祉団体と一緒に地域福祉活動を進めています。見守り活動や子どもの居場所など皆さんの身近にある支え合い活動のサポートや、高齢者・障がい者や生活困窮世帯等への専門的な支援など、多くの事業を行っています。

会員の皆さんから頂く会費が、地域活動やボランティア活動を効果的に継続していくための、とても大事な資金となっています。那覇市社協を通じて、あなたの想いを、豊かな福祉のまちづくりにつなげませんか。ご賛同するかたは、ぜひ社協会員の加入を、よろしくお願いいたします。

会員の種類		
戸別会員	1世帯 300円	自治会員
個人会員	1口 1,000円	賛同する個人
団体会員	1口 3,000円	福祉関係機関、福祉団体
特別会員	1口10,000円	企業、医療機関、篤志家等



会員申込方法

- ◎会員は、①那覇社協の窓口での会費を納入、もしくは②沖縄銀行と琉球銀行でのお振込みで申し込むことが出来ます。
 - ◎上記申込が難しい方、振込用紙が欲しい方は、那覇市社協(企画総務課)までご連絡、ご相談ください。専用の振込用紙で振り込む場合は手数料が無料になります。
- ☎那覇市社協(企画総務課) 098-857-7766

なは社協 相談窓口のご案内

ふれあい福祉相談室 ☎ 857-7780

生活上の心配ごと、悩みごと、どのようなことでも気軽に相談できる一般相談・司法書士専門相談・弁護士専門相談があります。(秘密は厳守で相談は無料です)

生活福祉資金貸付事業 低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者の属する世帯に対する資金貸付

司法書士専門相談 毎月 第2金曜日 / 14~16時 予約制
 弁護士専門相談 奇数月 第4金曜日 / 14~16時 予約制

ボランティア活動・行事用保険 ☎ 857-7766

ボランティア活動・行事用保険は、ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや賠償を補償します。

デイサービスあしびなー ☎ 080-1739-1355

利用者の方々が住み慣れた地域から通い、日々、生きがいのもてる暮らしを応援し、ご家族の身体的、精神的な負担を軽減します。

那覇市ピアサポート事業 「ゆんたく相談室」

ピアサポーター(障がい者相談員)によるゆんたく・相談
 ①:毎週水曜日:13~15時 対象:視覚障がい者
 ②:毎週木曜日:14~16時 対象:精神障がい、知的障がい、身体障がいなど

地域福祉権利擁護センター ☎ 857-4525 日常生活自立支援事業 FAX.857-6052

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などで、自分で判断することが難しい方々の福祉サービスの利用手続きや、医療費・公共料金の支払い等の日常的な金銭管理のお手伝い、書類の預かりサービスを契約に基づいて行っています。

居宅介護支援事業 ☎ 891-8236 FAX.859-8388

安心して在宅生活が営めるように、家族、医療、介護保険サービス事業所等と連携を図ると共に、社会資源を活用しながら支援を行ないます。

ホームヘルプステーションわかば ☎ 859-8383 FAX.859-8388

ご自宅に介護専門職が訪問し、身体介護及び生活支援サービスを提供します。

- 訪問介護
- 総合事業
- 障がい福祉サービス

ファミリーサポートセンター 協力会員養成講座 募集案内

日時:7月2日(水)、7月4日(金)、7月7日(月)、7月10日(木)、7月11日(金)、
7月16日(水)、7月17日(木)
場所:那覇市総合福祉センター 2階 会議室 B
内容:ファミサポ協力会員としての活動(子育てサポート)に必要な基礎知識等を専門の講師から学ぶ
対象:①20歳以上の健康な那覇市民
②全日程に参加し、受講後に協力会員として登録・活動可能な方
受講料:無料 ※但しテキスト代(¥2,500)・調理実習費用は別途自己負担
定員:20名
申込期間:6月2日(月)~6月20日(金) 平日9:00~17:00
申込方法:窓口にて受付 ※要顔写真(縦3cm×横2.5cm)
お問合せ:那覇市ファミリーサポートセンター 1F ☎098-857-8991
※お車の場合、駐車台数に限りがございます。ご来場の際は、出来るだけ公共交通機関をご利用下さいますようご協力お願い申し上げます。

高齢者を支える生活支援サポーター養成講座開催!(ご案内)

那覇市内の高齢者宅で、30分~1時間程度のお掃除やお買物などの家事をお手伝いするボランティア「生活支援サポーター」の養成講座を開催します。
対象は18歳以上の方で、平日に市内でサポーター活動ができる方です。
活動内容により、1回の活動で500円~700円の活動費を支給します。ご興味がある方は、ぜひお問い合わせください。(担当:武川)
開催日:7月17日(木) 14時~15時30分(受付:13時45分)
会場:ともがせ振興会館2階 研修室(那覇市金城3-5-3)
受講料:無料
申込期限:7月14日(月)まで
申し込み・お問合せ:那覇市社会福祉協議会 地域福祉課
電話:098-857-7766 担当:武川・神田



「もったいない」を「ありがとう」に変える



ご家庭で、使いきれずに保管したままになっている「もったいない食品」などを、那覇市内の郵便局窓口やファミリーマート(一部店舗)、リウボウストア、石嶺公民館にある「フードボックス」へ寄贈ください!
那覇市内にある子どもの居場所や生活困窮世帯などでおいしい食事として活かされます。

ご寄附いただきたい食品 ※保存がきくもの(アルコールは不可)

お米・粉もの・缶詰・レトルト食品・インスタントラーメン等の乾麺・お菓子・缶やペットボトルに入った飲料など



寄附食品の条件

- 未開封の食品 (包装や外装が破損していないこと、中身に異常がないもの)
- 常温で保存が可能な食品
- 賞味期限が1か月以上残っている食品
- 製造者名が記載されている食品
- お米は精米日から一年以内のもの

※お寄せいただいた食品について、腐敗等、使用に適さないと判断した場合には、処分させていただきますのでご了承ください。

(担当:地域福祉課)

※那覇市社会福祉協議会が実施する事業及び福祉サービスにおいては、個人情報保護規定を定め、個人情報の種類・利用の目的・提供方法について、適法かつ適正な方法で対応いたします。



那覇市社協のHPやSNSでも情報発信しています。
過去のなほは社協だよりもアーカイブからご覧になれます。

なほは社協だより
アーカイブ



寄附者ご芳名(敬称略)

令和7年4月
4,086,268円

一般寄附

名渡山桂子、米内山まり、比屋根利代、小野建沖繩(株)中部センター、小野建沖繩(株)西崎センター、沖縄看護専門学校、クラウドライク(株)、手塚健次、小禄こども未来会、永寶株式会社、匿名

おきぎんSmart

「ちばりよーな〜ふぁ募金(おきぎんSmart)」へのご寄附ありがとうございます。現在、利用更新の手続き中です。再開に関しては本会ホームページでもご案内いたします。(この募金は、こども食堂や生活困窮世帯への食糧や物資提供、活動に関する資金に活用させていただきます)

令和7年度4月

寄附金総額

4,086,268円

寄贈者ご芳名(敬称略)

令和7年4月
42件 1,687*。

物資寄贈(4月)

嶺井宏治、上原公徳、株式会社三英商会、那覇青果物卸商事協同組合、有限会社サニー沖繩、ケンタッキーフライドチキン壺川店(テラスホテルズ)、ケンタッキーフライドチキン小禄店(株式会社リウエン商事)、沖縄ワルト株式会社、株式会社沖縄物産企業連合、日本郵政グループ労働組合、ANA沖縄空港株式会社、那覇青果物卸商事協同組合、生長の家沖縄県教化部、合資会社富士物産、匿名

フードドライブ連携

市内の郵便局窓口37か所、沖縄ファミリーマート31店舗、リウボウストア7店舗、石嶺公民館と、物資を寄贈いただいた皆さま

令和7年度

寄贈総計

42件 1,687*。

ボランティアBOX
取組個人団体紹介(敬称略)



那覇更生保護女性会、うるま市社会福祉協議会、那覇市保健所地域保健課、識名老人センター・児童館、那覇市民生委員児童委員連合会、国際ソロプチミスト沖縄、呉屋良明、平良、大城博世、伊波リカ、匿名希望